



▼ Contents

- 1 令和6年度生徒指導部について
- 2 真の自分は“魂”である
- 3 生徒会執行部紹介

1 令和6年度生徒指導部について

大間高生の皆さん、入学、進級おめでとうございます。本年度、生徒指導主任を担当します田中です。1年間、よろしくお願いいたします。

本年度、生徒指導部は、「**他者を受け入れ、自己を開示できる人間関係**」を重視します。

学校は、生徒同士、先生方と生徒の**選択できない出会い**から始まります。

「○○ちゃんと一緒がよかった」「自分と違うグループの人とは話をしない」しかし、社会はその連続です。

選択できない出会いから始まったクラスの中

どのようにして認め合い・励まし支え合える集団に変えていくのか。先生たちは、その点を重視します。必要なものは、**自己開示と対話**です。

「皆さん、私に話しかけてください。」では、話しかけてきません。人間は、正体不明の者とは積極的に関わろうとしません。「自分はこういう人間だ」という自己開示が必要です。

皆さんが自己を開示し、対話できる場をたくさん作ります。互いに言葉を交わし、同じ社会の構成員になりましょう。

所属	氏名	教科	部活動等
主任	田中 大基	地理歴史	バスケットボール部、めんちょこ活動部
副主任	藤本 尚之	保健体育	硬式野球部、生徒会
部員	山下 徹	情報・商業	商業クラブ、生徒会
	秋元 真咲	養護助教諭	バレーボール部、ボランティア活動部
1学年担任	千葉 脩平	国語	バスケットボール部
2学年担任	尾形 洋紀	保健体育	硬式野球部
3学年担任	荒内 洋斗	公民	硬式野球部

2 真の自分は“魂”である

大間高校では、定期的に**服装・容儀指導**を実施しています。

正しい服装・容儀で、桜が咲いたら**ホームルームで集合写真**を撮りましょう。

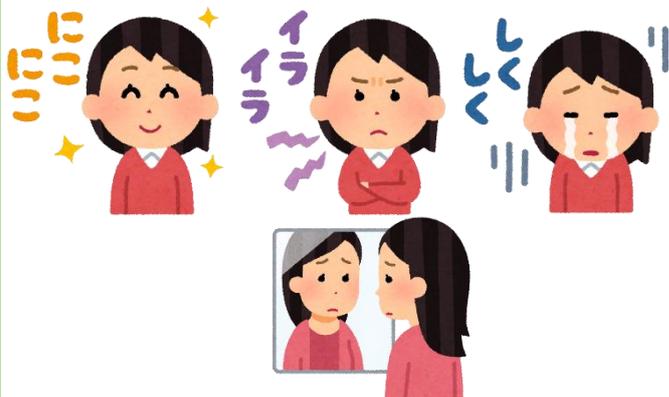
古代ギリシアの哲学者**ソクラテス**は若者に次のような言葉を言ったとされます。

たえず自分を鏡に映し、美しければそれにふさわしい人になるように、

醜ければ教養によってその姿を隠すように。

¹ [ここは今から倫理です。](#) - NHK 雨瀬シオリ『ここは今から倫理です』集英社 2017年

鏡に映っているものはさほど重要なことではない、鏡には、自分の外見は映りますが、真の自分、すなわち「魂」のありようは映りません。その人の本質は、表面的な外見ではなく、心のあり方や生き様です。私の心が曇っていないか、醜く恥ずかしい生き様になっていないか、教えてくれたらいいのになと、私は思います。そうすれば、顔の汚れを拭き取ったり、口紅を塗り直したりするのと同じように、自分で自分の心や



自分のことを知りたければ、級友の表情を見よう

あなたの日常の振る舞いが、心が知らず知らずのうちに級友により影響を与えている。だからステキな表情になっています。級友の表情が曇る集合写真になったのであれば、もしかしたらあなたの心が曇り始めたからかもしれません。

あなたには、あなたの魂の鏡になってくれるような人はいますか？あなたは、誰かの魂の鏡に、なることができますか？古代ギリシアの人々は、互いに尊びあい高め合う魂と魂の関係を、愛と呼び、友情と呼びました。とても難しいことですが、他者の魂と、自分の魂を、明日から少しだけ、気にかけてみませんか。

生き方を整えて、よりよく生きることができるのに…。けれど残念ながら、この世には、そんな魔法の鏡はありません。

では、どうしたら、自分の「魂」のありかたを、自分で知ることができるのでしょうか。実は、魂の鏡になってくれるものがあります。それは他者、あなたのまわりにいる、他の人たちです。あなたと一緒に写真を撮っている級友の表情はどうですか？みんなステキな表情をしていませんか？



ソクラテス

紀元前5世紀頃、古代ギリシアの哲学者。大切なことを自分は何もわかっていないと気づくこと、そしてその無知の自覚にもとづいて探求し続けることの大切さを、街で人々と問答を続けることの大切さを、街で人々と問答を続けるという実践によって伝えた、「無知の知」という言葉が非常に有名。

弟子のプラトンなどが彼について書き残した『ソクラテスの弁明』『クリトン』などがある。

3 生徒会執行部紹介

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。生徒会執行部会長の32HR 山崎真徹です。

現在生徒会は、3年生7人、2年10人の計17人で活動しています。生徒会は各行事の企画運営などを行っています。全校生徒のために、貢献できるやりがいのある組織です。中学校の頃、生徒会を経験した人、未経験の人も募集しています。私たちと一緒に、よりよい大間高校を作っていきますか？

生徒会長 32HR 山崎 真徹

